

求人件名	【卓越研究員】長崎大学原爆後障害医療研究所助教候補者の募集（基礎医学）
機関名	長崎大学
機関又は部署URL	<a href="http://www.nagasaki-u.ac.jp/">http://www.nagasaki-u.ac.jp/</a>
部署名	原爆後障害医療研究所
求人内容	<p>文部科学省の卓越研究員事業  (<a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/takuetsu/index.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/takuetsu/index.htm</a>) のスキームを用いて、採用予定。</p> <p><b>機関の説明・募集の背景：</b>当研究所は、長崎原爆投下後に原爆放射線の人体影響を研究する目的で昭和37年に設置された。以後50余年にわたって、基礎・臨床の両面から放射線医療科学研究を展開してきたが、それに加えて旧ソ連邦でのチェルノブイリ原発事故、カザフスタン・セミパラチンスク核実験場における放射線災害に対して、被ばく医療支援・分子疫学研究を通じた国際貢献を行ってきた。さらに福島原発事故後は、これまでの積み上げてきた実績・ノウハウを生かして、放射線健康リスク制御分野で活動し、リスクコミュニケーション・福島県民の健康調査等の社会医学的活動から低線量／低線量率放射線影響等の基礎研究まで展開中である。</p> <p><b>研究分野の詳細：</b>原爆放射線においても勿論であるが、特にチェルノブイリ原発事故後に甲状腺がんが多発したことを契機に、甲状腺がんの研究が当研究所での大きな研究テーマの1つとなっている。長崎・チェルノブイリ・福島での甲状腺がん試料を用いた分子疫学研究から、細胞・動物を用いた放射線発がん基礎研究まで広く展開している。</p> <p><b>求める人材像：</b>本ポストでは、甲状腺発がん研究に従事する研究者を求める。特に基礎研究分野で、材料としては細胞や動物を用い、技術的には放射線細胞生物学・分子生物学・遺伝学を駆使した発がん研究分野での貢献を期待する。</p> <p><b>募集人数：</b>助教1名  <b>着任時期：</b>平成28年9月以降</p>
研究分野	医歯薬学
研究分科	基礎医学
職種	助教（卓越研究員）
勤務形態	無期雇用
応募資格	<p>卓越研究員候補者として選考された者  (<a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/takuetsu/index.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/takuetsu/index.htm</a>)  卓越研究員としてのピアレビューを実施する前に、本学より推薦を得た者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学位取得者</li> <li>・40歳未満</li> <li>・研究機関における研究経験を有する者</li> <li>・日本国籍又は我が国に永住を許可されている外国人</li> </ul>
待遇	<p>職名：助教  給与等：長崎大学規程に基づき支給する</p>
募集期間	<p>平成28年4月11日～平成28年4月28日（必着）  推薦の仕組み利用有  推薦については適任者が見つかれば次第応募を締め切る場合があります。</p>
応募・選考・結果通知・連絡先	<p>1. <b>応募書類</b> 卓越研究員事業の公募要領に従う。  (<a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/takuetsu/index.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/takuetsu/index.htm</a>)  2. <b>提出方法</b> 下記の提出先へ郵送、※応募書類は、本選考にのみ用いることとし、応募書類は返却しません。  3. <b>締切日</b> 平成28年4月28日（木）17時必着  4. <b>提出先</b>  〒852-8523 長崎市坂本1丁目12-4  長崎大学原爆後障害医療研究所長 永山 雄二 宛（長崎大学医歯薬学総合研究科総務課総務係気付）  提出書類は、封筒の表に「卓越研究員応募書類在中」と朱書きし、書留便で送付して下さい。  5. <b>選考内容(選考方法、採否の決定)、結果通知方法]</b>  書類選考・面接選考を行います。選考結果は、書面により通知します。  6. <b>本件に関する問い合わせ先</b>  長崎大学医歯薬学総合研究科総務課総務係  TEL 095-819-7004 (ダイヤル) FAX 095-819-7166</p>